

「エセス数学」教え方・テキストの使い方

① Point!

- 先生が読んで説明する。
- 赤字を生徒に言わせて確認する。
→ できたら、ほめる。

② WarmUp

- 先生が一通り答えを説明した上で、生徒が改めをノートに書く。
- 生徒が分からなくなったら、何度でも説明する。

③ Try

- 問題を解かせ、大問ごとに丸付けをする。
→ できたら、ほめる。
- まちがえた問題番号に×をつけさせる。
→ まちがいを解説
→ ×を付けた問題の解き直しを宿題にする。
- 十分に理解できていない場合は、「ExerciseB」にて類題を選んでやり、演習させる。

④ ExerciseA

- 宿題として出す。
- 間違えた問題に×を付けさせ、解説する。

⑤ ExerciseB

- 練習が不十分な場合の予備問題です。
- 「Try」「ExerciseA」の問題が不足した場合には利用します。

B問題 標準問題の確認

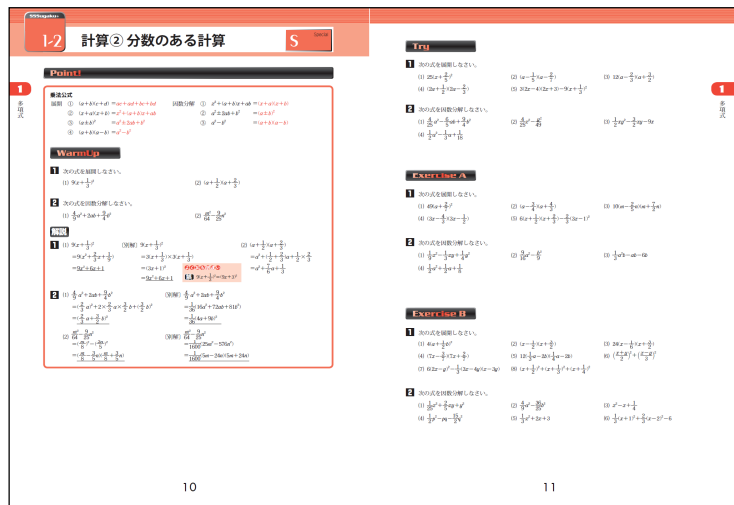
公立中学校の定期テストレベルの問題です。ここがスムーズに解けない場合は、いったんより基礎的な問題集に戻って確認しましょう。

S問題 Special

公立高校一般入試レベルの問題です。平均的な公立中学校で内申点4以上を安定的にとれることが挑戦の目安です。

SS問題 SuperSpecial

難関私立高校入試レベルの問題や高校数学への架け橋となる問題です。平均的な公立中学校で内申点5以上を安定的にとれることが挑戦の目安です。



① 単元の進め方

基礎の問題の扱いが少なくなっています。かならず基礎のテキストを一通り修了させてから扱ってください。
各単元のB問題「標準問題の確認」をスムーズに解くことができない生徒は、いったんより易しいテキストにもどって学習させましょう。

② 採点の仕方

生徒に自分で丸付けをさせましょう。(解いたら、すぐに自分で確認する習慣を付けさせてあげましょう。)
丸付けの間違い(間違っているのに○をつけてしまうなど)があったら、指導しましょう。

③ 宿題の出し方

毎回同じ宿題の出し方をしてあげましょう。
解いたらすぐに丸付けをするように指導しましょう。
きちんと宿題をやってきた生徒はほめてあげましょう。

標準的な宿題の内容 「④ ExerciseA」
「③ Try」の間違った問題の解き直し

単元		指導日	指導日
第1章 文字式	B問題	1-0 標準問題の確認	4/7 6/2
		1-1 計算① 展開と因数分解	4/14 ↓
		1-2 計算② 分数のある計算	↓ 6/9
		1-3 計算③ おきかえ1	4/21 ↓
		1-4 計算④ 項数の多い計算	4/28 ↓
	S問題	1-5 計算⑤ 混合問題	↓
		1-6 因数分解の応用	↓
		1-7 式の値①	5/5 ↓
	1-8 式の値②	↓	

【進行表の記入例】

- 指導日に指導した日を書き込みます。
- 2回指導した場合は、2列目に指導した日を書き込みます。

「エスエス数学1年」進行表

中学校

氏名

単元		指導日	指導日	
第1章 正負の数	B問題	1-0 標準問題の確認		
	S問題	1-1 複雑な計算		
		1-2 正負の判定と大小の比較		
		1-3 平均		
		1-4 魔法陣		
第2章 文字式	B問題	2-0 標準問題の確認		
	S問題	2-1 複雑な計算		
		2-2 平均		
		2-3 割合と濃度		
		2-4 円と面積		
		2-5 規則性		
	SS問題	2-6 線分図の比と長さ		
第3章 方程式	B問題	3-0 標準問題の確認		
	S問題	3-1 複雑な方程式		
		3-2 比の方程式・分数の方程式		
		3-3 数の問題① 割り算		
		3-4 数の問題② 分配・年齢など		
		3-5 数の問題③ 平均		
		3-6 数の問題④ 比例式の利用		
		3-7 数の問題⑤ 過不足		
		3-8 速さ① 距離(道のり)と時間		
		3-9 速さ② 池の周り		
		3-10 速さ③ 列車と鉄橋		
		3-11 速さ④ 列車のすれ違い		
		3-12 割合① 百分率		
	3-13 割合② 損益			
	SS問題	3-14 割合③ 食塩水の濃度		
		3-15 図形への利用		
		3-16 線分図の利用①		
		3-17 線分図の利用②		
		3-18 面積図の利用		
		3-19 相対速度		
3-20 化学反応と質量(理科への応用)				

単元		指導日	指導日	
第4章 比例・反比例	B問題	4-0 標準問題の確認		
	S問題	4-1 座標1		
		4-2 座標2		
		4-3 面積		
		4-4 平行四辺形		
		4-5 比例と反比例のグラフ		
		4-6 比例と反比例の利用①		
		4-7 比例と反比例の利用②		
	SS問題	4-8 座標と長さ		
		4-9 格子点		
4-10 いろいろな関数				
第5章 平面図形	B問題	5-0 標準問題の確認		
	S問題	5-1 おうぎ形と中心角		
		5-2 組み合わされた図形		
		5-3 転がり①		
		5-4 転がり②		
		5-5 ひもの動く範囲		
SS問題	5-6 回転移動			
第6章 空間図形	B問題	6-0 標準問題の確認		
	S問題	6-1 円錐と展開図		
		6-2 組み合わされた図形		
	SS問題	6-3 回転体		
		6-4 点・辺と面の関係		
6-5 体積の比				
7章	B問題	6-0 標準問題の確認		
	S問題	6-1 円錐と展開図		

「エスエス数学2年」進行表

中学校

氏名

単元		指導日	指導日	
第1章 式の計算	B問題	1-0 標準問題の確認		
	S問題	1-1 加法・減法		
		1-2 単項式の乗除		
		1-3 条件式と式の値①		
		1-4 文字式の変形		
		1-5 式と証明		
	SS問題	1-6 条件式と式の値②		
第2章 連立方程式	B問題	2-0 標準問題の確認		
	S問題	2-1 連立方程式の文章問題		
		2-2 速さ①		
		2-3 速さ② 速さの和と差		
		2-4 速さ③ 列車		
		2-5 割合① 生徒数の増減		
		2-6 割合② 食塩水の問題		
	SS問題	2-7 割合③ 天秤図		
		2-8 仕事量		
		2-9 3元以上の連立方程式①		
2-10 3元以上の連立方程式②				
第3章 1次関数	B問題	3-0 標準問題の確認		
	S問題	3-1 直線の式①		
		3-2 直線の式②		
		3-3 変域		
		3-4 三角形の面積		
		3-5 グラフの作図① 座標から求める		
		3-6 グラフの作図② 傾きから求める		
		3-7 グラフの読み取り		
		3-8 線分の長さ①		
		3-9 平行線と面積		
	SS問題	3-10 線分の長さ②		
		3-11 相似の利用①		
		3-12 相似の利用②		
		3-13 同一直線上にある3点		
		3-14 平行四辺形		
3-15 最短距離				

単元		指導日	指導日	
第4章 合同と三角形・四角形	B問題	4-0 標準問題の確認		
	S問題	4-1 多角形の内角と外角		
		4-2 求角① 正多角形		
		4-3 求角② 回転移動と角		
		4-4 求角③ 方程式の利用		
		4-5 求角④ 合同の利用		
		4-6 求角⑤ 折り返し		
		4-7 求角⑥ 角の二等分線		
		4-8 求角⑦ 大きさが不定な角		
		4-9 面積比①		
		4-10 面積比②		
		4-11 証明① 図形と証明		
		4-12 証明② 三角形の合同		
		4-13 証明③ 平行四辺形になることの証明		
	SS問題	4-14 証明④ 合同を利用した複雑な証明		
4-15 等積変形				
第5章 確率	B問題	5-0 標準問題の確認		
	S問題	5-1 書き出し		
		5-2 計算の利用(積の法則)		
		5-3 順列と組み合わせの区別		
		5-4 順列と組み合わせの計算		
		5-5 表の利用		
	5-6 順列と確率			
SS問題	5-7 自然数の作り方			